

# あすを 拓く

**櫻井 鉄矢さん**  
*Tatsuya Sakurai*

株式会社サムライアロハ（仙台市）  
代表取締役社長

## 新たなビジネスを生んだ 雇用創出+着物リメイクの発想が



津波被害を受けた古里を  
活性化させる一助に  
サムライアロハで世界進出

### Profile

1981年6月3日生まれ。岩沼市出身。明治大学経営学部会計学科を卒業し、株式会社大黒屋に入社。店舗責任者を務めた後、フランチャイズ課課長に就任。2011年の東日本大震災での実家の被災を機会に社し帰郷。12年に大黒屋とフランチャイズ契約を締結し、株式会社仙台販売館を設立。現在、3店舗を構える。16年より本格的に中古着物を活用したアロハシャツの製造・販売に着手。18年には仙台販売館から分社する形で株式会社サムライアロハを立ち上げた。

アロハシャツと言えば、米国・ハワイ州が本場だが、そもそもそのルーツをたどると日本の着物に行き着くことはあまり知られていない。1800年代後半からハワイへの移住が盛んに行われ、それと共にハワイに渡った着物は、常夏の気候に合わせ、風通しの良いシャツに生まれ変わった。こうした起源を持つアロハシャツを今度は日本から発信しようと考えたのが櫻井鉄矢さんだ。

櫻井さんは大学卒業後、中古ブランド品の買い取りや通販を主事業とする株式会社大黒屋に入社。大阪店、新宿店などで店長を務めた後、全国のフランチャイズ展開を担当するフランチャイズ課で課長となつた。

やりがいのある仕事に充実の日々を送つて

いたが、2011年、東日本大震災で古里の岩沼市が被災、実家も大きな被害を受けた。惨状を見た櫻井さんは「ここで古里、実家のために何もしないという選択はない」とサラリーマン生活に終止符を打ち、帰郷。

「自分のできることを摸索した」結果、大黒

屋とフランチャイズ契約を結び、株式会社

大黒屋

を務めた後、全国のフランチャイズ課で課長となつた。

やりがいのある仕事に充実の日々を送つて

いたが、2011年、東日本大震災で古里の岩沼市が被災、実家も大きな被害を受けた。惨状を見た櫻井さんは「ここで古里、実家のために何もしないという選択はない」とサラリーマン生活に終止符を打ち、帰郷。